

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた検討状況報告）
日 時	平成30年7月9日（月曜）13時30分～15時45分
場 所	大阪市役所本庁舎5階 秘書担当会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 清水特別参与 (職員等)： 政策企画室（広報担当課長代理 外3名） 副首都推進局（総務担当部長・戦略調整担当課長 外5名）
論 点	・ 大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙「大阪市民のみなさんへ」のカテゴリ名称の入れ方について、了承。記事のレイアウトや見出しの色の修正について指示。 ・ 紙面作成を業者に指示する際はあまり細かく伝えると、考えずに指示どおりにやることになり、結果として間違ったことにもなるので注意すること。 ・ 大都市制度の広報紙案について、同じようなフォーマットが右左で並んでいると、直感的に同じような説明が書いてあるように感じてしまう。伝達の要素の構造をあえて違うように見せることで、言いたいことがそれぞれはつきり分かるようにすべき。それぞれの項目で優先度があるはずなので、そこの強弱を少しだけでも付ける方が読む側にとっては見やすい。 ・ 今、周知に何が足りていないのか、どこを強化したいのかということを考えていった方が良いと思う。 ・ この広報紙で伝えるべきことは何なのか考える必要がある。制度の内容を100%伝えないといけないからと必死になっている印象。大事なコアの部分を残しながら、どう翻訳できるかが広報のポイントとなってくる。
結 論	・ 本日の助言を踏まえ、各種広報媒体の見直し等の検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関 係 所 属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当 副首都推進局戦略調整担当